

1 巻頭エッセー ● 日本再生は道州制にあり

鈴木康友 (浜松市長)

特集 祭り文化の再生と地域活性化

- 4 祭りを地域政策として考える 伊多波良雄 (同志社大学経済学部教授)
- 8 青森県黒石市 15年ぶりに櫓建設、黒石よされ 柴田正大
- 10 山形県村山市 「徳内まつり」で郷土愛を醸成 結城文俊
- 12 千葉県九十九里町(田中地区) 廃田畑を復元、新旧住民が交流 城 茂樹
- 14 新潟県佐渡市 伝統芸能の存在が集落の絆に 松田幸子
- 16 愛知県名古屋市長 市民総参加の祭りづくり 水野孝一
- 18 三重県尾鷲市 「宝来栄」が38年ぶりに復活 三鬼和昭
- 20 京都府長岡京市長 歴史資源の掘起しで地域再生 山方久蔵
- 22 兵庫県養父市長 住民の手で農村歌舞伎を復活 安達洋道
- 24 鳥取県鳥取市長 〴〵日本の祭り、めざし市民祭り改変 鷺見宣幸
- 26 香川県三豊市長 商工会の努力で住民参加の行事に 三宅靖夫
- 28 愛媛県西条市長 合併後も丹原の独自性残し復興 一色忠政
- 30 大分県佐伯市長 高齢化で途絶えた祭りを復活 佐藤栄伸
- 33 祭りは地域の救世主になれるか 二瓶長記 (地域創造プロデューサー)

レギュラーレポート

- 38 移住・交流事業 三重県伊賀市
美味と景観を重視して交流促進 小林康志
- 40 団体探訪
角館まちづくり研究所
角館外町の「蔵」を後世に残す活動 秋田県仙北市
- 42 NPO法人寝屋川市駅周辺まちづくりネットワーク
地域への愛着がまちをつくる 大阪府寝屋川市
- 44 ~北から南から~ 長崎県雲仙市長
〴〵日本一長い足湯、の効果 山下浩一
- 45 首長の思い 人と文化が躍動する「環境創造都市」を目指して
白倉政司 (北杜市長)
- 48 センター通信

グラビア

- 2 祭り文化の再生と地域活性化
- 46 都道府県漫遊 ● 三重県
- 47 手前みそですが… ● 群馬県渋川市



毛利元就の孫、吉川元長が建立した万徳院跡歴史公園 (国史跡)



弘法大師が開基したと伝えられる古保利薬師 (国重要文化財)



世界でこの地にしか自生していない、学術的にも珍しい天狗シデ群落 (国の天然記念物)



天意の里ハーブガーデン



飾り牛による代掻き



田植え唄を歌いながら田植する早乙女たち

● 表紙 壬生の花田植 (広島県北広島町)

春から初夏にかけて、各地でその年の豊作を願う田植祭りが行われる。広島県芸北地方の北広島町では、六月第一週の日曜日、国指定重要無形民俗文化財に指定されている「壬生の花田植」が行われた。

この地方の花田植は歴史も古く、中世にまで遡る。花田植のものは「組田植え」「大田植え」と言われ、十戸程度で組をつくり共同で年々家を回り、田植えをしていた。

組田植えなどの際、囃し手が太太鼓・小太鼓・横笛などで賑やかにはやし、それに合わせて早乙女が田植え唄を歌いながら作業した。この囃し田の華やかさから「花田植」と呼ばれるようになったという。

当時の様式をそのままに伝承し、貴重な民族芸能として注目されることから、昨年、ユネスコに世界無形文化遺産として推薦された。この話題もあって、周辺各地からの見物客はこの一二年増えている。

花田植では、十三頭の飾り牛による代掻きも披露されたが、宮崎県で発生した口蹄疫の影響もあり、関係者らは消毒薬をまくなど対策にも気を遣っていた。

● 文 原田 ● カメラマン 小形又男